
>>>

JPA事務局ニュース <No.177>2014年12月26日

>>>

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局
発行責任者/水谷幸司
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 610号
TEL03-6280-7734 FAX03-6280-7735 jpa@ia2.itkeeper.ne.jp
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

☆わたしたちは福島をわすれない…伊藤たてお代表理事と行く

「3.11大災害「福島」を肌で感じるツアー」にご参加を

2012年6月福島県内の温泉観光地で開かれた福島県難病連の総会に参加した折、閑散とした温泉地で福島県難病連の役員がふと漏らした一言が気になりました。

「福島の復興は遠い、福島が忘れられていくように思う」と。

日本が経験したことのないような大きな地震と津波の災害の陰になって、東北、福島県で起きたことは忘れられていくのでしょうか。

JPAは「3・11」では患者団体に何ができるのかと考え続けました。現地の視察もしました。国や社会に患者たちの経験を可能な限り伝えてきました。できることは取り組んだつもりでも、現地の患者たちのつぶやきに応える必要があるのでしょうか。

個人としての原発の稼働に賛成・反対は抜きにしても、一度福島の地に立って、自分自身の肌でその風を感じてみることは無駄でしょうか？

そんな思いからJPAは昨年、一昨年に引き続き、今年も「福島」を肌で感じるツアーを企画しました。ささやかですが経済復興への支援にもなればと思います。全国各地の難病連、加盟疾病団体役員の方々に、このツアーへの参加をお誘いします。

昨年、一昨年のツアーの様子がホームページからご覧いただけます。

<http://www.nanbyo.jp/betusite/130323tour/top.html/>

また会報「JPAの仲間No.19」や冊子「3・11東日本大震災～あれから1年半」もご参考ください。

ポータルサイト「日本の患者会WEB版」でもご覧いただけます。

ツアーの案内を添付します。ぜひ大勢ご参加ください。

わたしたちは
福島をわすれない

伊藤たておJPA代表理事と行く 3・11大災害「福島」を肌で感じるツアー

2015年3月14日(土)～15日(日) 参加者募



常磐線小高駅前 町の観光案内とあの日のままの自転車置き場



消えた町閑上の町と水門

国道6号線が
開通しました。

2012年6月福島県内の温泉観光地で開かれた福島県難病連の総会に参加した折、
閑散とした温泉地で福島県難病連の役員がふと漏らした一言が気になりました。

「福島の復興は遠い、福島が忘れられていくように思う」
と。

日本が経験したことのないような大きな地震と津波の災害の陰になって、東北、福島県で
起きたことは忘れられていくのでしょうか。

JPAは「3・11」では患者団体に何ができるのかと考え続けました。現地の視察もしました。
国や社会に患者たちの経験を可能な限り伝えてきました。できることは取り組んだつもりでも、
現地の患者たちのつづやきに伝えるすべがあるでしょうか。

個人としての原発の稼動に賛成・反対は抜きにしても、一度福島に立って、自分自
身の肌でその風を感じてみることは無駄でしょうか？

そんな思いからJPAは昨年、一昨年に引き続き、今年も「福島」を肌で感じるツアーを企
画しました。ささやかですが経済復興への支援にもなればと思います。全国各地の難病連、
加盟疾病団体役員の方々に、このツアーへの参加をお誘いします。

昨年、一昨年のツアーの様子がホームページからご覧いただけます。

<http://www.nanbyo.jp/betusite/130323tour/top.html/>

また会報「JPAの仲間No.19」や冊子「3・11東日本大震災～あれから1年半」もご参考ください。
ポータルサイト「日本の患者会WEB版」でもご覧いただけます。

ツアー概要

目的: 被災地で見えて聞いて感じたことを家族や知人・友人へ伝え震災のこと、福島のことを語り継ぎ、一人一人ができる支援の方法を考えていきたいと思います。

日程: 2015年3月14日(土)～15日(日)(一泊二日)

募集人数: 25名※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費用: おおむね2万5千円予定(参加者数により変わります。人数が確定次第、お申込みの皆様には改めてお知らせいたします)

*費用に含まれるもの: ツアーバス料金、ホテル(夕食、朝食付)、昼食2回

*現地までの交通費、飲み物は各自にてご負担ください。

宿泊先: ロイヤルホテル丸屋

〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町2丁目28番地

TEL 0244-23-6221 / FAX 0244-23-4601

(人数の関係によりホテルラフィーナ原ノ町も予定)

集合: JR 郡山駅(西口駅前広場内ロータリー)

解散: 仙台空港および JR 仙台駅

スケジュール

3月14日(土)

09:45 JR「郡山駅」集合(西口駅前広場内ロータリー)

10:00 郡山駅出発

田村市→いわき市→双葉町→南相馬小高地区

福島県難病連の方などから話をききながら国道49号、6号を通り、事故原発を遠望しながら(?)、被災地、仮設住宅を訪問し、南相馬市内のホテルに到着。

16:00 ホテル内にて現地の方々の体験を聞く会

19:00 夕食と懇親会

3月15日(日)

09:00 ホテル出発

相馬市松川浦→宮城県山元町→名取市、閑上地区など

(昼食: 途中手配予定)

夕方 仙台空港・仙台駅 解散

お申込みは下記にて受付いたします

下記フォームへご記入の上、JPA 事務局まで Email または FAX にてお申込みください。

氏名： 性別： 年齢：

住所：〒

電話： FAX：

EMAIL： @

団体名：

疾患名：

備考：

同室希望者がいればその方の名前をご記入ください
車椅子の使用、酸素、杖歩行、食事の制限等がありましたらご記入ください

*介助が必要な方は、介助者もお申込みください。参加費用も同額お支払いいただきます。

*参加費用については当日現金にてツアー事務局へお支払いください。

ご提供いただいた個人情報は、目的以外には一切使用いたしません。また、第 3 者に対してそれらの個人情報は開示しません。

申込締切：2 月 14 日(土)

【申込先】FAX03(6280)7735/E メール jpa@ia2.itkeeper.ne.jp